



学会・研究会・講演会
などのお知らせ

看護国際フォーラム 2018

日時：12月1日(土)13:00~16:30

会場：国立京都国際会館(京都市左京区)

テーマ：つながる、ひろがるケアリングの輪—専門職連携教育のこれから

講師：Gary D. Rogers (Professor, MBBS MGPPsych PhD, Deputy Head of School, Griffith University), 酒井郁子(千葉大学大学院看護学研究科教授)

対象：看護職者、介護職者、医療関係者(学生可)

受講料：3000円(税込)

定員：300名(先着順)

申し込み受付：10月1日(月)~

申し込み方法：京都橘大学エクステンション講座(www.tachibana-u.ac.jp/research_area/extension/2018/07/2018-6.html)申込フォームより

問い合わせ：京都橘大学エクステンションセンター(学術振興課)

〒607-8175 京都市山科区大宅山田町34

☎ 075-574-4186

FAX 075-574-4149

✉ aca-ext@tachibana-u.ac.jp

日本看護管理学会 2018年度例会 in 東京

日時：12月1日(土)18:30~20:30

会場：トラストシティカンファレンス・京橋(東京都中央区)

テーマ：いきいきと幸せに、看護ができる組織をつくる—ポジティブ心理学を活かした看護管理

内容：ポジティブ心理学とは—ポジティブ心理学の発展／拡張形成理論／レジリエンス／「ポジティブ心理

学をどう看護管理にいかすか」マインドフルネス／エンゲイジメント／セルフコンパッション／ストレングス／事例紹介

講師：秋山美紀(東京医療保健大学看護学科准教授)

参加費：無料

申し込み方法：件名を「例会 in 東京参加申し込み」とし、①氏名、②会員・非会員の別、③施設名、④施設住所、⑤電話・FAX番号、⑥メールアドレスを明記し、下記メールアドレスに送信

✉ reikaiintokyo2018@gmail.com

(担当：筒井)

NPO ブックスタート主催 「子ども・社会を考える」 講演会シリーズ⑥

日時：2019年1月27日(日)13:30~15:20

会場：東京・日暮里サニーホール(東京都荒川区)

テーマ：「共同養育」が人類のスタイル—現代のママたちがツライ科学的な理由

講師：明和政子(京都大学大学院教育学研究科教授)

対象：子育てで支援に関わっている人、関心のある人

参加費：無料

定員：380名(事前申込制、先着順)

申し込み・問い合わせ：NPO ブックスタート

〒162-0814 東京都新宿区新小川町5-19 角田ビル3階

☎ 03-5228-2891

URL www.bookstart.or.jp

平成31年度木村看護教育 振興財団助成等募集

海外看護研修助成

研修先：メイヨークリニック(米国ミネソタ州ロチェスター)

応募資格：次の全てに該当する者

①日本在住で看護師・助産師・保健師のいずれかの資格を持っているこ

と、②看護実務経験が5年以上あり、現在、臨床の現場に従事している者、③心身ともに健康であること、④関係所属長の推薦があること、⑤TOEIC600点以上、TOEFLの所定の点数(CBT173点以上またはIBT61点以上)またはIELTS5.0点以上を持っていること

募集人員：10名

研修方法：研修者の目的に応じた個別プログラムに沿った講義、実習および見学による研修

研修時期・期間：2019年9月中旬から約3週間

助成範囲：研修費、宿泊費、羽田空港発着の往復渡航費

応募方法：下記URLの「平成31年度海外看護研修助成申込書」に必要事項を記入の上、郵送

※応募資格⑤を示すスコア証明書の写しと、選考結果通知のため、申込者の住所・氏名を記入した返信用定型封筒(82円切手貼付)を同封

締め切り日：2019年1月24日(木)必着

選考結果通知：3月下旬

看護研究助成

助成対象：看護の質的発展・充実に期待できる先駆的研究で、療養環境に関わる研究など、臨床の役に立つ未発表のもの(共同研究歓迎)

助成研究分野：基礎看護・成人看護・老年看護・小児看護・母性看護・精神看護・地域看護・在宅看護・看護管理・看護教育・その他

応募資格・要件：①日本在住の看護職者で、臨床・地域看護に従事している個人、または前者を共同研究者に含むグループ(名前だけの看護職者の共同研究者は認めない、教員・大学院生のための申し込みは対象とならない)、②倫理的に許される研究であること、③関係所属長の許可・推薦があること、④研究の成果は関係学会へ発表すること

助成金額：1件につき100万円を限度

助成金の使途および報告：①研究協力者経費、旅費交通費、調査費、資

料・印刷費、会議費、通信・運搬費、機器・備品費、消耗品費等を含む(給与形式の人件費は対象から除外、助成金は年度を超えて支出してもかまわない)、②正規の報告書とともに報告(必要に応じて領収書等を添えて詳細な報告をしてもらうことがある)

応募方法：下記 URL の「平成 31 年度看護研究助成申込書」に必要事項を記入の上、郵送

※選考結果通知のため、申込者の住所・氏名を記入した返信用定型封筒(82 円切手貼付)を同封

締め切り日：2019 年 1 月 24 日(木) 必着

選考結果通知：3 月下旬

助成金贈呈：6 月中旬予定

※助成が決定した研究代表者は後日「助成金交付請求書」を提出

研究成果の報告：研究の成果および助成金の使途状況について、2020 年 9 月 30 日までに本財団所定の様式により報告／研究成果は、2021 年 7 月頃に発行予定の「木村看護教育振興財団—平成 31 年度看護研究助成事業—『看護研究集録 28 号』」に掲載／本研究の成果を関係学会等に発表する際には、木村看護教育振興財団助成による研究である旨を明記のこと／研究報告書の学会誌等への投稿は、当財団の看護研究集録 28 号に掲載し発行された後で行うこと

専門看護師(CNS)奨学金

募集分野：2018 年 9 月時点で日本看護協会専門看護師制度委員会が特定している 13 専門看護分野(がん看護、精神看護、地域看護、老人看護、小児看護、母性看護、慢性疾患看護、急性・重症患者看護、感染症看護、家族支援、在宅看護、遺伝看護、災害看護)について募集

支給対象者：看護系大学大学院修士課程専門看護師教育課程 2 年コースの 2 年次進級予定者で、次の①、②を満たしている者

①日本看護系大学協議会により専門看護師教育課程の認定を受けた大学

院の当該課程に在籍している者、②臨床あるいは地域看護の分野で専門看護師認定を受けられる実務経験を満たせる者

支給額：年額 60 万円

支給期間：1 年間(4 月から翌年 3 月まで)

支給条件：看護系大学大学院専門看護師教育課程に在籍し、修学中の者で 2020 年 3 月に同課程修了後、専門看護師として必ず資格認定を受け、認定された看護専門分野の臨床に 2 年以上就業することを確認できること(支給条件に反した場合、奨学金返還を求める)

申請手続きに必要な書類：①本人記載の申請書(様式 1)、②専門看護師としての将来展望、抱負(様式自由、1200 字程度を上限に A4 版で記載)、③ 1 年次前期の成績証明書、④指導教員の推薦書(様式 2)、⑤ 3 年以上の実務経験(全て)を証明する書類(様式 3、下記 URL からダウンロード)

※選考結果通知のため、申込者の住所・氏名を記入した返信用定型封筒(82 円切手貼付)を同封

奨学金受給者の事後報告義務等：

①大学院修士課程、専門看護師教育課程の修了を証明するもの、②専門看護師の認定を証明するもの、③就業先の在籍を証明するもの、④氏名や住所等の変更

締め切り日：2019 年 1 月 24 日(木) 必着

選考結果通知：3 月下旬

【以下共通】

申込書送付先：公益財団法人木村看護教育振興財団

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14 ナガセ東大赤門前ビル 8 階

☎ 03-5800-2700

FAX 03-5800-0022

✉ kimura-info@nurseed.jp

URL www.nurseed.jp

本欄へ掲載を希望する学会・研究会・講習会などのお知らせがありましたら、本誌編集室までお送りください。

〒113-8719

東京都文京区本郷 1-28-23

FAX 03-5804-0485

✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp